

令和 3 年 第 3 回大河原町教育委員会定例会会議録

- 1 招集日時 令和 3 年 3 月 24 日（水）
- 2 招集場所 大河原町役場 第一会議室
- 3 出席委員 舟山幸枝委員、一盃森広志委員、丹羽宜博委員、小山明子委員、鈴木洋教育長
- 4 説明のため出席した者
教育総務課長 佐藤勝弘、生涯学習課長 八島良隆、学校教育専門監 山家一博
- 5 開 会 午後 2 時

6 令和 3 年第 2 回教育委員会定例会会議録の承認について

鈴木教育長 | （委員全員に諮って）承認する。
舟山委員、丹羽委員 署名。

7 教育長報告

（1）一般事務報告について

報告第 4 号 令和 3 年第 1 回大河原町議会定例会（3 月会議）の結果について

教育総務課長、生涯学習課長から説明する。
鈴木教育長 | （委員全員に諮って）承認する。

報告第 5 号 特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正について

教育総務課長から説明する。
鈴木教育長 | （委員全員に諮って）承認する。

報告第 6 号 工事請負契約の締結について

教育総務課長から説明する。

丹羽委員		部室棟は浸水しないような高さに十分か。テニスコートと明記されているが駐車場になるのではないか。
教育総務課長		前回の浸水の程度であれば問題ない。令和 4 年度の外構工事の際に、整備となるので、現在の図面には記載されていない。
鈴木教育長		（委員全員に諮って）承認する。

報告第7号 県費負担教職員の異動状況について

教育総務課長から説明する。

鈴木教育長 | (委員全員に諮って) 承認する。

(2) 専決事務報告

報告第1号 専決処分の報告について

教育総務課長、生涯学習課長から説明する。

(令和2年度大河原町一般会計補正予算(第10号))

(令和3年度大河原町一般会計予算)

一 盃 森 委 員		中体連関係は、バスを利用して移動する。今後、防災教育を推進していく中で専門性をもって指導していかなければならない。学校での防災教育の集大成として震災遺構などを見学することはできないか。ガイド料等を徴収するようだが予算化できないか。また、ハザードマップについて、これまでの床上浸水や、床下浸水などの水害情報を示すことはできないか。
教 育 長		校長に次年度の避難訓練等をまとめてもらっている。各学校の取組の中に、震災遺構に行く学校もある。現在は、学校予算の中で防災に取り組んでいくが来年度については、取組の状況を確認しながら予算化を検討していく。
教育総務課長		ハザードマップについては総務課に話をする。

(令和3年度大河原町一般会計補正予算(第1号))

一 盃 森 委 員		総合体育館の前の歩道については、工事していたが補正でしたものなのか。えずこホール部分については、どうなるのか。
生涯学習課長		令和2年度の予算で修理した。今後の年度計画で追加修繕していく予定。えずこホール部分については、仙南広域で予算化となる。
鈴木教育長		(委員全員に諮って) 承認する。

8 議 事

議案第5号 教育委員会人事異動について

教育総務課長から説明する。

鈴木教育長 | (委員全員に諮って) 可決する。

議案第6号 在学青少年教育相談員の任命について

教育総務課長から説明する。

鈴木教育長 | (委員全員に諮って) 可決する。

議案第7号 おおがわら子どもの心のケアハウス職員の任命について

教育総務課長から説明する。

鈴木教育長 | (委員全員に諮って) 可決する。

議案第 8 号 特別支援教育支援員の任命について

教育総務課長から説明する。

鈴木教育長 | (委員全員に諮って) 可決する。

議案第 9 号 スクールサポートスタッフの任命について

教育総務課長から説明する。

鈴木教育長 | (委員全員に諮って) 可決する。

議案第 10 号 部活動指導員の任命について

教育総務課長から説明する。

鈴木教育長 | (委員全員に諮って) 可決する。

議案第 11 号 大河原町スポーツ推進委員の委嘱について

生涯学習課長から説明する。

鈴木教育長 | (委員全員に諮って) 可決する。

議案第 12 号 大河原町文化財保護委員の委嘱について

生涯学習課長から説明する。

鈴木教育長 | (委員全員に諮って) 可決する。

議案第 13 号 大河原町文化財保護協力員の委嘱について

生涯学習課長から説明する。

鈴木教育長 | (委員全員に諮って) 可決する。

議案第 14 号 大河原町社会教育員の委嘱について

生涯学習課長から説明する。

鈴木教育長 | (委員全員に諮って) 可決する。

議案第 15 号 大河原町図書館司書の任命について

生涯学習課長から説明する。

鈴木教育長 | (委員全員に諮って) 可決する。

議案第 16 号 大河原町図書館司書の任命について

生涯学習課長から説明する。

鈴木教育長 | (委員全員に諮って) 可決する。

議案第 17 号 スポーツ推進指導員の任命について

生涯学習課長から説明する。

鈴木教育長 | (委員全員に諮って) 可決する。

議案第 18 号 令和 3 年度学校給食実施計画について

教育総務課長から説明する。

舟山委員 | はらからは、町の給食に対応できるのか。

教育総務課長 | 年間実施計画等を示したうえでの参加だったので大丈夫である。

鈴木教育長 | (委員全員に諮って) 可決する。

9 その他

(1) 教育長報告

1 退職される中里寛校長先生、植木薫校長先生 長い間の教育界へ貢献御礼

2 「井上あさひキャスターの意外なアドリブ」(大越健介)

大越キャスターが井上あさひさんをファーストネームで呼んだら視聴者からクレームがきた。上司が女性の名前を呼ぶときにも考えなくてはならない。

3 外国人児童生徒の受入れ

(1)「外国人児童生徒受け入れの手引き」(文科省)

日本語を母国語にしない児童生徒が町内に5名いるが、日常会話が日本語でできるかが、友達ができる分岐点になる。日本の文化に慣れるのは難しいので配慮が必要。

(2) 学校からこぼれ落ちた外国人の子どもたち(石井光太)

4 学力向上

「少人数学級なのに一斉授業」を防ぐための管理職が指導法を明確にする必要がある(田中博之)

少人数指導の際、先生の説明が多い場合があるが、子供の発言回数や話合う機会を多くし、子供を主体にしないといけない。

5 防災教育(東日本大震災から10年)

(1) 管理職、教委は「大川小」をどう受け止めるか(平塚真一郎)

平塚氏は、遺族で校長先生。他人事ではなく自分事として真剣に捉えていくことが必要。

(2) 東日本を襲ったM9.0の巨大地震続く余震もかつてない規模

余震の多さを記載されているが、地震はどこで起きるかわからない。もっと大きい地震も起きるといわれている。双葉断層や福島市から白石市へ断層がはしっている。仙南でも近い断層が動いていない断層がある。内陸性の地震がいつ起こってもおかしくないなので、対応が必要。

6 令和3年度大河原町教委新規・拡充(予定)(学校教育関係)

大河原町の令和3年度の教育費の予算を紹介した。

7 令和3年度当初の日程(R3.3.8時点)

8 その他

(1) 大河原南小学校「ペッパーを活用して防災教育」2.18

(2) 大河原南小学校「1/2 成人式」2.19

(3) 大河原小学校指導力向上研修会

(4) 地域学校協働本部ネットワーク会議

(5) 金ヶ瀬中学校「みやぎ鎮魂の日集会」

丹羽委員

学校のコロナはどうなったのか。

教育総務課長

学校のコロナ対策は十分に行っている。

一 盃 森 委 員	コロナ予算がついている。大中の校長先生は、備品が充実していてとてもよかったと言っていた。保育所で先生に感染者がでたが、その他の感染はなかった。やはり、きちっと対策をしていれば大丈夫なのかと思う。
丹 羽 委 員	中学生の進路は全員決まったのか。
教 育 長	今、2次募集が終わったところなので、落ち着いてから進路状況を確認する。
小 山 委 員	P T A活動もなかなかできなくて、寂しい1年だった。日本語を母国語をしない子供達が増えていくと思うので、言葉の壁で学習ができなくなることがないようになればいいと思う。
舟 山 委 員	金ヶ瀬小学校の卒業式で一人の子供の言葉がでるまでみんな温かく見守っていてよかった。
一 盃 森 委 員	地域学校協働活動をする上でバリアフリーを考えてみてはどうか。学校の玄関も地域の人を迎えるときに、バリアフリーも考えても良いのではないのか。
舟 山 委 員	防犯カメラについて、学校の裏にも必要なのではないか。
佐 藤 課 長	今回の予算は、不審者の防犯用として設置するが、以前より学校周辺については、設置している。

(2)課長報告

教育総務課長 4月以降の教育委員会の日程について

生涯学習課長 緊急事態宣言下での行事の中止について

山家専門監 G I G Aスクール、地域学校協働本部について4月1日号の広報に掲載する。

10 次回教育委員会の開催日程について

鈴木教育長 | 次回は令和3年4月23日（金）午後1時から開会を開催する。

11 閉会宣言 午後4時20分

令和3年4月23日

署名委員

署名委員